

林業普及現地情報
2015-14号（通算265号）
平成27年11月25日
盛岡広域振興局林務部
記述者 北林慎子

「煌^{きらめ}き感謝状」の贈呈～今、注目の岩手町椎茸生産組合！～

盛岡広域振興局では、本年度林業分野で継続的に成果を挙げている個人・団体を讃える表彰制度を創設し、第1号となる感謝状を岩手町椎茸生産組合に贈呈しました。

1 贈呈の主旨

感謝状を贈呈することにより、より一層の意欲向上と更なる取組の発展につなげることを目的として局長から贈呈するもので、今回初めての取組みであり、地域の森林資源を活用し、地道な活動の中にも一定の成果をあげている方々に光を当てて賞賛することにより、管内にも広く波及していくことを期待するものです。

2 岩手町椎茸生産組合について

椎茸産業の振興を目的として昭和53年に設立され、研修会等を継続して開催し技術研鑽に努めてきたところです。



また、風評被害や原木価格の高騰で生産者や植菌量の減少が続いている中、生産者内での原木確保の調整や組合一体となった新規参加者へのサポート等を行い、生産体制の強化にも取り組んでいます。

このような取組の結果、現在12名の組合員の中から林野庁長官賞、全農会長賞の受賞者が連続して輩出されている他、組合としても地域林業促進活動褒賞事業（岩手県林業改良普及協会実施）における功労者表彰を受賞しました。

3 贈呈式

贈呈式は平成27年11月11日に岩手町役場の応接室で行われ、浅沼局長から山中義一組合長に木製の感謝状が贈呈されました。

贈呈式では局長から感謝と励ましの言葉、副町長からはお祝いの言葉があり、組合員も「一丸で努力し、岩手町のシイタケをPRしていきたい」と決意を新たにしたところです。



4 今後

各種品評会等での連続受賞に自信をつけた組合では、岩手町産原木椎茸の魅力をもっと発信するため、地産地消しいたけフェアを開催し、試食販売や親子料理教室と共に賞状やパネル等を大々的に展示し、大いにPRしたところです。また、感謝状は町民室にも飾られました。

今後も岩手町産原木しいたけのPR活動など同組合の活動支援を継続する予定です。